

「地域と共にある学校づくり」実践紹介だより 第4号

連携・協働の力・タ・チ

令和元年7月5日発行 福島県教育庁会津教育事務所



修学旅行で地域のよさをPR!

～ 行政や地域の施設との連携 ～

喜多方市立高郷小学校

高郷小学校では、今年度の修学旅行のテーマを「本物を観る・高郷のよさを伝える」として、6年生の子どもたちが、旅行先の東京浅草で「高郷のよさPR活動」を行いました。

高郷のよさを紹介する「自作リーフレット」を手に、子どもたちは、浅草公会堂前で道行く人に声をかけました。勇気を出して声をかけるのですが、なかなか受け取ってもらえず、心が折れそうになった子もいたそうです。それでも頑張ってPR活動を続け、話を聞いてくださり、リーフレットを受け取ってもらえた時は、嬉しさで思わず笑顔がこぼれたそうです。

また、帰校後には、リーフレットを受け取っていただいた方からお礼の電話や手紙をいただき、子どもたちはPR活動に満足することができたようです。



【自作リーフレットを示してPR活動に取り組む子どもたち】

【PRを聞いてくれた方と】



子どもたちが作製したリーフレット。高郷の自然や歴史食等のよさが満載!

リーフレットは、地域の観光PRに今後も活用されるということです。

☆「高郷のよさPR活動」は、まさに「地域貢献活動」です!



この実践から学ぶポイント!

☆高郷小学校では、自作リーフレットを作製するにあたり、「喜多方市役所高郷支所産業課様」から絵はがきや写真データを、「喜多方市カイギュウランドたかさと様」から貝化石等を提供していただくなどの支援・協力をいただきました。

このように、行政や地域の施設と連携しながら子どもたちのPR活動の充実を図っています!